



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社かわでん

コード番号 6648 URL <http://www.kawaden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西谷 賢

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 光藤 淳一

TEL 03-5714-4301

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,529	0.3	519	△10.6	508	△15.9	355	△20.0
28年3月期第1四半期	4,518	15.6	581	65.2	604	100.6	444	179.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	110.95	—
28年3月期第1四半期	138.76	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
29年3月期第1四半期	16,773	—	11,491	—	68.5	3,587.09
28年3月期	16,303	—	11,258	—	69.1	3,514.42

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 11,491百万円 28年3月期 11,258百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	△3.6	950	△16.0	940	△17.7	600	△24.2	187.30
通期	19,000	△7.8	1,900	△22.5	1,880	△23.1	1,200	△30.2	374.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	4,192,000 株	28年3月期	4,192,000 株
29年3月期1Q	988,515 株	28年3月期	988,515 株
29年3月期1Q	3,203,485 株	28年3月期1Q	3,203,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな増加基調を続けておりますが、一方で新興国をはじめとした国外景気の下振れの懸念や、英国のEU離脱による影響から、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、民間設備投資は企業収益の改善に伴い堅調に推移しておりますが、公共投資は減少傾向にあり、また労務費上昇傾向が長期化している影響から企業間の受注・価格競争は依然厳しい状況が継続しております。

このような厳しい状況下で、当社は全社員一丸となり、更なる品質の向上と納期厳守及びお客様対応の充実も含め、顧客満足を最優先に全力を傾注し営業活動を展開いたしました。これにより売上高は4,529百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

利益につきましては、前年同期と比較し生産量が増加したことに伴う運搬費増加などの要因により販売費及び一般管理費が増加いたしました。この結果、営業利益は519百万円（前年同期比10.6%減）、経常利益は508百万円（前年同期比15.9%減）となりました。四半期純利益については、355百万円（前年同期比20.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

売上債権の回収により受取手形及び売掛金が1,028百万円減少したものの、現金及び預金が1,204百万円増加いたしました。これらの結果、流動資産合計は前事業年度末比442百万円（3.6%）増加し、12,879百万円となりました。

(固定資産)

無形固定資産が2百万円の減少、投資その他の資産が8百万円の減少となったものの、塗装設備更新などにより有形固定資産が37百万円増加いたしました。これらの結果、固定資産合計は前事業年度末比27百万円（0.7%）増加し、3,894百万円となりました。

(流動負債)

短期借入金が41百万円の増加、未払法人税等が34百万円の増加などの結果、流動負債合計は前事業年度末比216百万円（5.3%）増加し、4,299百万円となりました。

(固定負債)

退職給付引当金が17百万円増加したことなどにより固定負債合計は前事業年度末比20百万円（2.1%）増加し、983百万円となりました。

(純資産)

前事業年度の期末配当112百万円があったものの、四半期純利益355百万円の計上により利益剰余金が243百万円増加いたしました。これらの結果により純資産合計は前事業年度末比232百万円（2.1%）増加し、11,491百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月10日の「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。なお、当社の業績予想は現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期会計期間より適用し、平成28年4月1日以後に取得した製造部門以外の建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更することとしております。

これによる損益に与える影響はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,999	7,203
受取手形及び売掛金	4,688	3,660
製品	849	964
仕掛品	336	363
原材料	260	248
繰延税金資産	237	374
その他	66	65
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	12,436	12,879
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,406	1,450
その他(純額)	1,540	1,533
有形固定資産合計	2,946	2,984
無形固定資産		
	117	115
投資その他の資産		
繰延税金資産	252	261
長期未収入金	721	721
その他	550	532
貸倒引当金	△721	△721
投資その他の資産合計	802	794
固定資産合計	3,866	3,894
資産合計	16,303	16,773
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,683	1,678
短期借入金	499	541
1年内返済予定の長期借入金	195	182
未払法人税等	269	304
賞与引当金	510	370
その他	923	1,222
流動負債合計	4,082	4,299
固定負債		
長期借入金	171	171
退職給付引当金	644	662
役員退職慰労引当金	118	122
資産除去債務	23	23
その他	5	4
固定負債合計	962	983
負債合計	5,044	5,282

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,124	2,124
資本剰余金	1,476	1,476
利益剰余金	9,426	9,670
自己株式	△1,861	△1,861
株主資本合計	11,166	11,409
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	91	81
評価・換算差額等合計	91	81
純資産合計	11,258	11,491
負債純資産合計	16,303	16,773

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,518	4,529
売上原価	3,126	3,134
売上総利益	1,391	1,395
販売費及び一般管理費	810	875
営業利益	581	519
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	4
受取賃貸料	2	2
受取保険金	22	-
その他	10	2
営業外収益合計	38	9
営業外費用		
支払利息	1	1
売上債権売却損	9	12
その他	4	6
営業外費用合計	15	20
経常利益	604	508
特別利益		
その他	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
その他	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	604	508
法人税、住民税及び事業税	292	295
法人税等調整額	△132	△142
法人税等合計	159	152
四半期純利益	444	355

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。